



校内進路研修会

令和5年9月29日(金)、「役割をもって、自分らしく地域社会の中で生きる弘一養卒業生」というテーマで校内進路研修会を実施しました。第一部「進路についての基礎知識と障害者雇用」では、障がい者向けグループホームあんしん様から、グループホームの様子や「利用者本人が幸せであるための選択」とグループホームの役割などのお話をいただき、株式会社薬王堂様からは、卒業生の仕事振りや卒業生に今後期待することの説明のお話がありました。第二部では各事業所から、卒業生の働く様子や活動の様子に加え、卒業後の生活に向けて学校や家庭へのアドバイスなどお話をいただきました。

研修会には、卒業生2名が参加し、「やりがいをもって仕事をする」、「お給料を何に使いたいのか目的をもって働く」ことが、生き生きと仕事を続ける原動力になっていることを実感し、就労先の企業、事業所より、卒業生の仕事への姿勢、定着度を認め、さらなるスキルアップの期待感をお話いただきました。また、在学中から挨拶の習慣や規則正しい生活リズムを身に付けることの大切さ、失敗してもあきらめない気持ちの大切さについてお話がありました。企業や事業所の方、働く卒業生の方から直接お話を聞くことができ、とても貴重で学びの多い研修会となりました。

お忙しい時期ではありましたが、ご参加いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。

【研修会講師 紹介】

- 一般社団法人あんしん 障がい者向けグループホーム運営 サービス管理責任者 平井 拓 氏
- 株式会社薬王堂 青森鶴田店 店長 福士 雅 氏 卒業生 永野 丈さん
- 一般社団法人炎 就労継続支援 A 型事業所ハナタバ
サービス管理責任者 飛嶋 治輝 氏 卒業生 佐藤 稀乃佳さん
- 社会福祉法人七峰会 多機能型事業所 就労サポートひろさき 管理者 坂本 みどり 氏
生活支援員 樋口 裕香 氏
- 社会福祉法人藤聖母園 障害福祉サービス事業 多機能型事業所 弘前大清水希望の家
園長 大橋 淳 氏
サービス管理責任者 相馬 真理子 氏



高等部作業研修・作業体験

高等部では作業学習において、外部専門家をお招きして作業研修を行ったり、現場に出向いて作業体験を行ったりしています。地域の方々に協力をいただき、生徒の興味・関心や就労への意欲などを高める機会となっています。



三幸(株)様、東洋建物管理(株)様による
清掃研修



弘前パークホテル様による
接客サービス研修



いつく浪岡店様による
商品管理研修



ヴィラ弘前様による
介護研修



柏木農業高等学校での
農業実習体験



いつく浜の町店様での
商品管理体験



津軽天然藍染研究会様での
藍染体験

PTA施設・職場見学会アンケートより

9月に実施しました、PTA施設・職場見学会に参加された方より「高等部へ入学後、将来進むコースを決めなければいけないのか。」というご質問をいただきました。ありがとうございます。コースについて、生活介護や就労継続支援B型・A型、一般就労などという意味と捉えてお答えします。

回答 高等部入学時に進路先を例えば“生活介護”と決める必要は全くありません。高等部の3年間で概ね5回の産業現場等における実習(現場実習)を行います。毎回実習先から評価票を提出していただきますので、その評価を参考にいただき、お子さん本人の意志を確認しつつ、卒業時点でのお子さんに適した進路先を決定することになります。さらに、卒業後も働く力に応じて、ステップアップすることも可能ですので、卒業時の進路先がゴールではないと捉えてください。

また、「個人ではなかなか見学できない。」というご意見が複数ありましたが、実際には多くの親御さんが個人で見学を行っています。現場実習は概ね5回ですが、「5回もある」と捉えるのか、「5回しかない」と捉えるのか。ぜひ気になる施設等を見学した上で実習先を検討していただければと思います。

お願い 個人での見学は、必ず学校を通すようお願いします。見学したい日時を学級担任にお伝えいただければ、進路指導部が先方へ打診いたします。見学の際には、必要に応じて学級担任等も同行いたします。

施 設 情 報

※施設紹介パンフレット・ホームページより

就労移行支援事業所 シェイクハンズ弘前	
連 絡 先	〒036-8194 弘前市北川端町5 0172-55-6350
サービスの内容	○就労移行支援 1 PCスキル向上 ・Word・Excel・PowerPointの基本・応用、MOS検定、サーティファイ検定 ・タイピングスキル習得・向上 ・ホームページ作成 2 コミュカUP ・「同調する」「共感する」「聴くチカラ」 3 チームカUP ・グループワーク、イベント企画・実行、外部講師 4 企業実習 5 ビジネススキル、自己理解、社会保障、食事や酒席のマナー、体調管理や薬、病気の知識
利 用 期 間	原則2年間
費 用	ほぼ自己負担額0円 ※世帯所得に応じて変わるため、市町村へ要問合せ
利 用 時 間	10:00～16:00（月～土曜日 年末年始は除く）
そ の 他	・定員は20名 ・送迎はなし

就労継続支援B型事業所 ミノリサイクル	
連 絡 先	〒036-0364 黒石市大字山形町132-1-1 0172-53-0087
サービスの内容	○就労継続支援B型 1 黒にんにくらあ油の製造販売 2 自社農園の定植・手入れ・収穫 3 企業からの委託業務
利 用 時 間	10:00～15:00（月～土曜日）
そ の 他	・定員は20名 ・送迎無料（黒石市、田舎館村、平川市、藤崎町、弘前市、青森市浪岡） ・昼食は1食100円 ・基本工賃 1日1,000円～（22,000～65,000円／月）

事業所情報

高等部の後期現場実習で本校生徒の実習を初めて引き受けてくださった一般企業2社を紹介します。

株式会社 ナカムラ	
連絡先	〒036-8084 弘前市高田3-6-3 0172-27-7100
業務内容	○一般就労 ・りんごの選果梱包作業（作業場所：高田の工場） ←今回の実習 ・りんご生産（作業場所：高杉の農場）
実習時間	9:00～15:00 （休憩 10:00～10:15、12:00～13:00）
その他	・送迎はなし。高田3丁目バス停が工場前にある。 ・高杉まで自力で行くことができれば農場の作業も可能である。

株式会社 オヤマ・アグリサービス	
連絡先	【本店】 〒036-1321 弘前市熊嶋字亀田107-1 0172-82-3553 【パイパス店】 〒036-1321 弘前市熊嶋字亀田30-1 0172-82-6320
業務内容	○一般就労 ・野菜の袋詰め、品出し等（作業場所：パイパス店） ←今回の実習 ・米や野菜の生産（作業場所：本店及び農場）
実習時間	8:30～15:00 （休憩 10:00～10:15、12:00～13:00）
その他	・送迎はなし。（高等部校舎から徒歩圏内）

全ての事業主に法定雇用率以上の割合で障がい者を雇用する義務があります。民間企業は、令和5年度は2.3%（従業員43.5人以上の企業）、令和6年4月から2.5%（従業員40.0人以上の企業）、令和8年7月から2.7%（従業員37.5人以上の企業）と法定雇用率が段階的に引き上げられます。実習先としては、卒業生の就労先だけではなく、上記2社のように、これまでに障がい者雇用をしたことがない企業等をどんどん開拓していく必要があります。保護者の方の勤務先や知り合いの方など、情報がありましたら進路指導部までお知らせいただくと大変助かります。